

たかみつじちしんこうかい

高光

自治振興会



ほたる鑑賞会

地元地域の良いところを知ろうということから、交流センター横の河川に多く生息しているホタル観賞をしようということになり、6月末頃の土曜の夜に交流センターじんせきの里の横の河川敷と駐車場に集まり、ホタルを見て交流しています。

空き缶拾い

7月の上旬に地区の県道、町道の空き缶などを拾う清掃活動を行います。拾ったものは高光集会所に持ち寄り、皆で分別を行い処分しています。



いきいき元気 高光区民

盆踊り

8月13日に盆踊りを行います。神石町音頭、ドンパン節などをやぐらを囲んで皆で踊り、カラオケもあり、若者が屋台を催し、大人から子どもまで楽しめるイベントとして好評です。



とんど

東山方集会所広場を使って毎年開催しています。綺麗な飾りと、同日に行う書き初め大会の書を所狭しと飾りつけ、区民の持ち寄ったしめ飾りと一緒に、無病息災を祈りとんどを燃やします。うどんやおでん、お餅が用意され、寒いながらも体の温まる行事です。



ボランティア除雪

雪の日には歩道が雪で埋まり、歩行者が車道を歩き危険だという声から始まった、区民のボランティアによる歩道の除雪事業。

町補助事業により除雪機を導入し、地区のボランティアにより、大雪の日(約20cm以上の降雪時)に県道三原東城線の高光下郷から、神石トレーニングセンター前までの歩道を除雪機にて除雪しています。

住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 高光自治振興会 (会長：岡崎 均)
- 〔世帯数・人口〕 104戸・270人
- 〔人口構成〕 15歳以下 10.7%, 16~64歳 51.9%, 65歳以上 37.4%
- 〔班構成〕 7班 (見内, 東山方, 下郷, 中郷, 上郷, 野上, 高光住宅)
- 〔組織構成〕 総務部, 福祉環境部, コミュニティ部, 体育部
- 〔役員構成〕 会長1人, 副会長2人, 班長7人, 部会長4人, 事務局2人

ふるかわじちしんこうかい

古川

自治振興会



Uターンの促進

少子・高齢化し、過疎化に拍車がかかった我がふる里。「この現象に歯止めをかけなければ、我がふる里の将来はない」と多くの住民が将来に対して不安を抱いています。

当然、国や県、そして町などの自治体も考えることではありませんが、我々住民も立ち上がろうということになりました。

そこで、地域から出ている子息に働きかけ、定年退職後をふる里で過ごしてみようと思われの方にUターンを促す手紙を送っています。いわゆるレター作戦を実践中です。

情報発信

住民に積極的に情報を発信し、また住民からも要望を聞くために、隔月に広報誌「古川だより」を発行しています。

地域活性化のために Uターン・レター作戦

納涼の夕べ

夏の恒例行事となっている「納涼の夕べ」を、本年も8月14日午後7時から古川コミュニティ広場において開催しました。盆休みに古里に帰られた人や、地元の住民も大勢参加して会場は大いに盛り上がりました。

行事は、例年通りで、盆踊りを中心に、ビンゴゲーム、打ち上げ花火などで、飲み放題、食べ放題も利用しながら会場は大いに盛り上がり、参加者は、夏の一夜を楽しみました。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 古川自治振興会（会長：赤木文郎）
- 〔世帯数・人口〕 77戸・182人
- 〔人口構成〕 15歳以下8.2%、16～64歳40.7%、65歳以上51.1%
- 〔班構成〕 5班（本郷、埜、吉ヶ迫、仁後、田口間谷）
- 〔組織構成〕 福祉部、体育部、老人部、女性部、広報部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長5人、部会長5人、事務局2人

あいどじちしんこうかい

相 渡

自治振興会



体育大会と防災訓練

農繁期が終わった時期(5月下旬),元相渡小学校グラウンドで親睦と慰労を兼ねて毎年開催,区民の連帯を図っています。

この大会や,「区民の集い」で防災訓練を実施し火災等に備えています。



高齢者の集い

毎年7月下旬65歳以上の一人暮らし,85歳以上の二人暮らしを対象にした高齢者の集い(観劇,見学,保養等)を開催。一人暮らしと高齢者の慰安と親

高齢者が住みよい 地区をめざして地域の活性化

睦を図っています。また,日常生活での心配事等の相談にも乗っています。

盆踊り大会

後継者,体協,女性会等が中心となり,スコラ高原で盆踊り大会(8月14日)を開催。区民,帰省客,観光客等と一緒に親睦を図り,地域の活性化に取り組んでいます。



クリーン作戦

8月第3日曜日に区内の町道,県道周辺に不法投棄された空き缶等を班単位で収集。集合場所で各種ゴミを分別し,ゴミ集積庫に搬入して区内環境の美化に努めています。



子どもクリスマス会

年末年始の交通事故防止をPRするため,神龍駐在所の事故防止看板にイルミネーションの飾り付けを警察官,育成会,児童,自治振興会役員等で行い,終了後クリスマス会を開催し,子ども達と交流,青少年の健全育成の推進を図っています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 相渡自治振興会(会長:竹中英次)
- 〔世帯数・人口〕 120戸・282人
- 〔人口構成〕 15歳以下6.4%,16~64歳46.8%,65歳以上46.8%
- 〔班構成〕 9班(野方,川平,中組,竹中,土生,板橋,野呂,水清,向組)
- 〔組織構成〕 総務企画部,住みよい町づくり部,ひとづくり部,ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人,副会長2人,班長9人,部会長4人,事務局2人

ながのむらじちしんこうかい

ながの村

自治振興会



夏まつり

平成22年8月14日、ながの村グラウンドで毎年お盆の中日に夏まつりを開催。

今年は会員と帰省客、出演団体等で約230人の参加者がありました。役員は今回から新調のピンクの法被を着用。福山市から原田直希会、備後ひよっこ踊り会を招いて祭りは盛り上がりました。



地域資源「幻の鍾乳洞」で地域活性化

下帝釈溪谷コンサート

帝釈台最大級の幻の鍾乳洞の再発見（平成5年）以後、この鍾乳洞を公開する目的で毎年開催しています。

本年度は約130人の人達がな

がの村を訪れ満開の垂れ桜の下、広島市より安芸楽団を招いての演奏、午後幻の鍾乳洞へ案内。全てながの村自治振興会員の手づくりイベントです。



ロッククライマーと住民との交流

平成22年8月29日、約40人のロッククライマーとながの村自治振興会員45人の計85人が日曜日の半日を花面公園周辺の整備作業と空缶拾いを行いました。作業終了後、住民が振る舞ったお弁当を囲み、お互いの紹介を

しました。関西方面、九州、中四国からのクライマーと一緒に集まりました。



住民自治組織データ

〔自治振興会名〕 ながの村自治振興会（会長：宮野 元壮）

〔世帯数・人口〕 87戸・230人

〔人口構成〕 15歳以下7.8%、16～64歳43.9%、65歳以上48.3%

〔班構成〕 6班（神龍、双子城、北前、上組、市場、和田）

〔組織構成〕 コミュニティ部、福祉部、イベント部、

総務・企画部、班長部

〔役員構成〕 会長1人、副会長1人、班長6人、部会長5人、事務局1人

みなみじちしんこうかい

南

自治振興会



ふれあい運動会

区民の健康づくりと親睦を兼ねて年1回「ふれあい運動会」を開催しています。高齢化率 79%超という状況のため、ゲーム的な軽い運動により身体を動かすことの大切さを理解してもらい、終了後は会食しながら世間話に花を咲かせ親睦を図っています。



助け合い皆で守ろう 我がふる里

男性の料理教室

男性の一人暮らしも増加傾向にあり老後の食生活への不安も高いことから、男性を対象にした料理講習を年1,2回行っています。

鮭ご飯、豚汁、ドーナツに挑戦し、料理後、奥さん方に味見をしてもらったところ、好評でした。



美化運動



南農事集会所、一ツ橋、雲海の里に春はマリーゴールド、セルビア、秋には葉牡丹、パンジーを約400本植え、また、約300本は区民に持ち帰ってもらって、家の周りや道路わきに植えて地域の花いっぱい運動を進めています。

住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 南自治振興会（会長：水上 学）
- 〔世帯数・人口〕 37戸・70人
- 〔人口構成〕 15歳以下0%、16～64歳21.4%、65歳以上78.6%
- 〔班構成〕 4班（天瀬、天神、江草、笹尾）
- 〔組織構成〕 体育部、女性部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長1人、班長4人、事務局2人

かみとよまつじちしんこうかい

上豊松

自治振興会



重さと色形を競う お化けかぼちゃコンテスト

お化けかぼちゃの栽培を通じて栽培者同士のコミュニケーションを図るとともに、コンテスト会等の話題づくりで地域活性化を目ざしています。

コンテストは、重さ部門と色形部門に分かれており参加された方は上位を目ざして熱心に栽培管理しています。

また、地域イベントにハロウィン行列等で参加したり、かぼちゃを学校に提供し、行事等で利用してもらうなど、多様な用途で有効活用を図っています。



28年を迎えた 都市農村交流

農村&都市交流

昭和58年より、福山市伊勢丘地域の方々と毎年交流を深めています。

子ども達による田植え・稲刈りの交流が始まり、現在では一年間を通じ、春には田植え、秋に

は稲刈り、冬にはボーリングといった交流を中核に、ゴルフ交流など個々にも様々な交流の取り組みを行なっています。

20周年となった平成14年度には記念式典を行い、記念冊子

「伊勢丘上豊松交流20周年のあゆみ」を発行しました。

平成22年度には青少年育成広島県民会議から表彰を受けました。



春の息吹を感じる水仙ロード

上豊松地域の幹線道路沿いに水仙を植え、地域の人々に春の訪れを感じてもらうとともに景観美化を図っています。平成16年度から継続している事業で、毎年植え増しを行い、その延長を伸ばしており、振興会全体で施肥等の作業を行い水仙ロードとして管理しています。



住民自治組織データ

〔自治振興会名〕 上豊松自治振興会（会長：佐藤孝行）

〔世帯数・人口〕 203戸・549人

〔人口構成〕 15歳以下9.7%、16～64歳48.6%、65歳以上41.7%

〔班構成〕 20班（中間谷、臂政、八鳥、野田有賀、堂面、下谷、寺谷、中郷、平谷、平谷団地、光政、井上谷、天田、東天田、野江栗、父賀、掘越、内山、九日原、あさひヶ丘）

〔組織構成〕 総務部会、事業部会

〔役員構成〕 会長1人、副会長兼部会長2人、班長20人、事務局3人

しもとよまつしんこうかい

下豊松 振興会



地域ぐるみで防災活動

平成19年に町の指導により自主防災組織を結成したものの、具体的な取り組みについては棚上げ状態となっていました。

このため、結成目的である「自分たちのまち自分たちで守る」ための具体的な取り組みについて振興会で協議を重ね、平成20年度に地域の防災マップを作成。昨年度は防災訓練を実施しました。

各地でゲリラ豪雨が発生し、何時自分たちの地域が被災するか分からない状況の中、自主防災組織を強化し活動できるよう取り組んでいきたいと思ひます。

迎春ムードを演出 巨大門松の設置

平成18年の正月に「巨大門松」を地域内住民有志が設置したことをきっかけとして、平成18年度から振興会事業として取り組んでいます。班毎に巨大門松を制作・設置し、迎春ムードの盛り上げに一役買っています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 下豊松振興会（会長：原岡 定）
- 〔世帯数・人口〕 163戸・451人
- 〔人口構成〕 15歳以下12.0%、16～64歳47.0%、65歳以上41.0%
- 〔班構成〕 9班（追谷、本町、中町、中筋、川東前、川東後、野呂川、陽光団地、のぞみヶ丘）
- 〔組織構成〕 総務企画部、産業振興部、健康福祉部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長兼部会長3人、班長9人、事務局2人

ささおしんこうかい

笹尾 振興会



高齢者に重点を置いた 助け合いの環境づくり

その他、高齢者を狙った悪質な犯罪を未然に防止するため、豊松駐在所部長による防犯講習や、災害対策として消火器の使用方法についての講習会を開催しています。

新春には「芸能祭」を開催し、子どもや若者たちとの交流も行っています。

このように、笹尾振興会では高齢者を含めた住民全員が一体となって楽しくお互いに助け合いながら生活できる環境づくりをめざしています。

笹尾地域では、65歳以上の高齢者がいる世帯が60%を超えており、高齢者対策に重点を置いた活動を行っています。

特に、高齢者の健康増進や生きがい対策に力を入れ、引きこもり防止と交流の場として『高齢者サロン』の実施や、健康増進と世代間交流のための『グラウンドゴルフ大会』を行っています。

また、町木（ヤマボウシ）の配布や、先進地視察などを行い、生きがい対策にも力を入れています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 笹尾振興会（会長：平川里士）
- 〔世帯数・人口〕 77戸・199人
- 〔人口構成〕 15歳以下9.6%、16～64歳40.7%、65歳以上49.8%
- 〔班構成〕 8班（南郷、東郷、平郡、寺郷、貝原、城地、大萩、奴留田）
- 〔組織構成〕 総務企画部、地域振興部、健康福祉部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長1人、班長8人、部会長3人、事務局2人

あるぎじちしんこうかい

有木

自治振興会



応援団の結成

有木自治振興会では、ふるさと保全に関心のある都市住民と地域との協働で農山村の河川や農道、農地の維持管理保全活動を行う、田舎応援団「あるぎ倶楽部」を平成18年に結成しました。



主な活動は、遊休農地を活用し、農業体験として約20種類の野菜を栽培。年々栽培面積も増えています。



ふるさと保全に関心のある都市住民と地域住民との協働

田舎体験しませんか

ここで栽培された農作物の一つ「トウモロコシ」は、イベント「田舎体験しませんか!!」へ提供されるとともに、イベントの支援も積極的にを行っています。



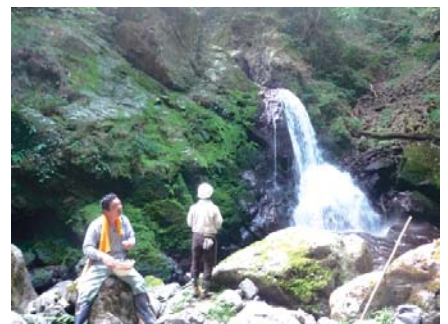
また、伝統工芸体験を通じた地元老人クラブとの交流や、一人暮らし高齢者の訪問支援を行い、福祉支援活動を行うなど、



都市部の住民の皆さんを「お客さま」ではなく、中山間地域の悩みを一緒に解決する新たな「パートナー」として、共生関係に位置付け活動しています。

青年女性層の集い

地域内の青壮年層の有志で構成する「有木中平を考える会」では、地域資源である「魚切り渓谷」の探検や、会員の憩いの場の提供として夏のビアガーデンを開催しています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 有木自治振興会（会長：赤木隆富）
- 〔世帯数・人口〕 142戸・418人
- 〔人口構成〕 15歳以下6.9%、16～64歳45.2%、65歳以上47.9%
- 〔班構成〕 11班（中平、日ノ郷、宮尾、岩ヶ瀬、枇杷谷、仁吾上、仁吾下、猪鼻、牧迫、油屋上、油屋下）
- 〔組織構成〕 総務企画部、産業振興部、健康福祉部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長11人、部会長3人、事務局6人

いせきおおやじちしんこうかい

井関大矢

自治振興会



事業所見学



明るく住みよいまちづくりと持続可能な地域の発展と井関・大矢地域住民相互の交流を深めるために実施しています。

今年度は7月11日(日)に、大矢地域の総合リサイクル業岡山産興(株)と三次市上田町の(有)平田観光農園を49名で訪問しました。平田農園では「日本農業の課題と再生への道」という講演を聞き、帰りには奥田元宋・小由女美術館を訪れ楽しい時間を持つことができました。

ひとの絆で創る楽しく 美しい住みよい地域づくり



井関大矢納涼花火大会



井関での花火大会は今年度で5回目になりました。今年は7月17日(土)の夏の夜、涼風を感じながら花火大会を地元の若者た

ちが中心になって企画し実施しました。非常に多くの人が集まり活気あふれるイベントになっています。

桜の植栽

井関大矢地域に桜が少ないので春の景観をより魅力的で美しいものにしたい。そして、星の里いせき団地への定住者に対する井関・大矢住民の歓迎の事業とし、さらに、地域の花いっぱい運動を通して地域住民のふれあい活動を深めるためにこの事業を推進しました。

11月14日(日)には30名の参加で星の里いせきに90本の桜と10

本の花水木を植栽しました。さらに、班ごとに計270本余りの桜を植えました。数年先が楽しみです。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 井関大矢自治振興会 (会長：立原忠義)
- 〔世帯数・人口〕 233戸・627人
- 〔人口構成〕 15歳以下12.6%, 16~64歳52.5%, 65歳以上34.9%
- 〔班構成〕 9班(新重, 1組, 2組, 3組, 4組, 5組, 大矢, 下大矢, 下井関)
- 〔組織構成〕 住みよいまちづくり部, ひとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人, 副会長兼部会長2人, 班長9人, 事務局2人

ときやすじちしんこうかい

時安

自治振興会



盆踊り大会

毎年8月14日、時安の伝統と歴史を誇る盆踊り大会を催しています。時安の盆踊りは本年で288年という長い歴史と伝統で昔ながらの踊りが傳承されています。戦中・戦後5年間位は中止されていたようですが有志により復活し、平成5年に保存会を立ち上げ熱心な有志2名の方の御尽力により時安盆踊りくどき集の発刊ができました。古来の音頭が口伝で継がれてきたものが一冊に製本化されて以来、若者に傳承されています。踊りも写真で解説し末永く伝統の踊りが受け継がれる貴重な本です。

本年も大勢の方の参加のもとに賑々しく大会ができました。故郷を離れ暮す友が盆にはたくさん帰省され、踊りと歓談に花が咲き絶好の交流の場として盛り上がりました。

人的交流で地域おこし

このような行事が源で地域を思う心が芽生え、過疎と高齢化に歯止めがかかり活性化の和がつかめるのではと地域では希望

の行事です。参考までに平成22年度の参加者は200名ぐらいでした。



グラウンドゴルフ大会

毎年7月中旬に地区民全員によるグラウンドゴルフ大会を夜間開催しています。高齢者から小学校の子ども達まで、混成でチームを編成し、2コートを使用し総合得点で競う方式で、この夜は大変な盛り上がりで、一挙一動に歓声が飛び交う人気度ナンバーワンの行事として定着しています。景品も全員の人に行き届くように配慮したくさんの景品を用意しています。

また近年は地元から有志の方の景品の寄付もあり、競技と人的交流、景品と3種の楽しみで夏の夜の更けゆくのを忘れて楽しめる一時です。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 時安自治振興会（会長：西屋洋右）
- 〔世帯数・人口〕 121戸・332人
- 〔人口構成〕 15歳以下13.0%、16~64歳46.1%、65歳以上41.0%
- 〔班構成〕 11班（8更生、坂田、大忠、久留美、竹之上、時安谷、折谷、上佐草、下佐草、飯山、野呂原）
- 〔組織構成〕 住みよい町づくり部、ひとづくり部、ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長11人、部会長3人、事務局2人

さかせがわじちしんこうかい

坂瀬川

自治振興会



新年のとんど

坂瀬川自治振興会では毎年新年互例会と併せて、坂瀬川区民会館広場でとんどを開催しています。

地区内の子どもからお年寄りまで約 100 人が書き初めや、正月飾りなどを持ち寄りとんどを囲み今年一年の安全安心と幸運を祈願します。

会場では、餅つきをし、参加者に振る舞う年もあります。また、年男年女の方々の紹介と今年の抱負を披露して頂いています。とんどのオキが出来ると、笹酒や持ち寄った鏡餅を焼いてほおばり、新年のお祝いを語り合っています。



地域の絆を深める

ながい巻き寿司づくりに挑戦!!

新年互例会には、地域の絆を深めるため、毎年趣向を凝らした催しを開催しています。

地域の一体感づくりに、子どもからお年寄りまでが集まり長い長い手巻き寿司を巻き一緒に食べました。(具が多すぎてなかなかうまくいかないがそれぞれのテ

ーブルでは長い一本の寿司が完成) 4 列の机でそれぞれ 20 人が一本の巻き寿司を巻き、約 10 分の巻き寿司 4 本が完成。好みに好きな長さに切り昼食にします。他にも、おでんや豚汁を作り、各家の漬物等を持ち寄り楽しい一日を過ごします。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 坂瀬川自治振興会（会長：福本正志）
- 〔世帯数・人口〕 57 戸・154 人
- 〔人口構成〕 15 歳以下 10.4%，16～64 歳 49.4%，65 歳以上 40.3%
- 〔班構成〕 4 班（丸沢田，すろとり，犬塚，萩原）
- 〔組織構成〕 総務企画部，住みよいまちづくり部，人づくり部，ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長 1 人，副会長 1 人，班長 4 人，部会長 4 人，事務局 2 人

こばたけじちしんこうかい

小 島

自治振興会

地域の美化に対する意識を高める



阿下地域では、平成20年度に阿下星会により、ふるさとふれあい事業を活用した、「資源ごみリサイクルセンター【あげエコパーク】整備事業」を実施しました。

「阿下星会」は、昭和57年9月、「明るく住みよい地域づくり活動」を実践し地域活性化を図ることを目的に設立。平成5年には活動が評価され、「コミュニティ活動団体賞」を受賞しました。現在は30～50代の男性15名で構成され、様々な地域活動を積極的に展開しています。

この事業は、平成21年2月、休耕地となっていた田を、草刈や敷均しを行い整備し、平成21年3月 鉄骨平屋建 延べ床面積72㎡の【あげエコパーク】が完成。

収集活動として、毎週日曜日にアルミ缶、スチール缶、古着類等の資源ゴミを定期的に行い、地元子ども会がゴミ類を分別します。



分別した資源ゴミは資源回収業者へ有償で引き渡し、収入を施設の維持管理や子ども会等の各種活動に充てています。

現在、ゴミ収集活動を通じて、子ども会をはじめとした地域住民の環境保全や地域美化に対する意識が高まるとともに、「あげエコパーク」を地域の拠点として、「とんど」を行う等伝統文化の継承や地元住民の「集いの場」に発展しています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 小島自治振興会（会長：松井利治）
- 〔世帯数・人口〕 393戸・1,153人
- 〔人口構成〕 15歳以下11.7%、16～64歳51.9%、65歳以上36.4%
- 〔班構成〕 12班（イ組、ロ組、ハ組、ニ組、三和、長者原、久木、上組、上阿下、下阿下、常光、亀石）
- 〔組織構成〕 総務企画部、住みよいまちづくり部、ひとつづくり部、ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長12人、部会長4人、事務局2人

かみじちしんこうかい

上

自治振興会



自然と歴史・文化の香り高い 温故知新の地域づくり

各種史跡や文化・農業資源に恵まれている上地域を見直そうと平成19年に「かみむら未来塾」を創設しました。

これからの地域づくりの礎になればと先人たちに学んだり、史跡を発掘し地域の中央(旧農業上支店前)に「上地域紹介マップ」を、各班に「案内看板」の設置、併せて上地域を紹介した「かみむらぶらり見て歩き」の冊子を発刊しました。

資源の有効活用と憩いの場作り

上自治振興会「住みよいまちづくり部」と「上ボランティアの会」では平成16年よりアルミ缶、新聞紙、雑誌、ダンボール等のリサイクルを開始しました。

地域づくりの礎に



収益金は地域内の防犯灯、子ども会、老人会への活動助成等に活用しています。21年には集荷施設「エコ・ドリームパーク」を建設し、22年は水道工事も行いました。

今後は広場に芝生の植栽・遊具の設置も行い地域の憩いの場としても活用する予定です。

住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 上自治振興会 (会長：延岡健二)
- 〔世帯数・人口〕 224戸・690人
- 〔人口構成〕 15歳以下 11.5%、16~64歳 53.5%、65歳以上 35.1%
- 〔班構成〕 6班 (日南、陰地、小坂、城江、あけぼの、光信)
- 〔組織構成〕 総務企画部、住みよいまちづくり部、人づくり部、ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長1人、班長6人、部会長4人、事務局2人

たかふたじちしんこうかい

高蓋

自治振興会



世帯数及び班数が多く全体での活動が困難なため、基本的に活動は、班または同好会単位で行うこととしています。自治振興会は活動報告に伴い活動助成金の交付を行うバックアップ体制を取っています。

班及び同好会が行っている主な行事は、サロン・とんど・夏祭り・神殿の入り・イルミネーション・グラウンドゴルフ大会・消火器使用等の防災訓練・地域の立地を活用した施設づくり等です。

体力づくりと交流

地区民運動会

毎年5月第3日曜に、父木野自治振興会との共催により、小学校・中学校・消防団の協力を得て開催。班別対抗競技や、年齢に関係なく誰でも参加できる種目で多くの住民参加のもと地区民の交流を図っています。

地域出身者と住民の交流

夏まつり

8月14日夜に、自治振興会が運営し、同好会による屋台での各種飲食物・玩具の販売。ステージではバンド演奏・ゲーム等、最後に参加者お楽しみの豪華賞

品の当たるくじ引きを行い、毎年400～500名の参加があります。内6割程度が帰省者で、年1回の貴重な地域出身者と住民の交流地域の場となっています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 高蓋自治振興会（会長：佐伯知省）
- 〔世帯数・人口〕 289戸・899人
- 〔人口構成〕 15歳以下11.8%、16～64歳53.7%、65歳以上34.5%
- 〔班構成〕 13班（胡、川南、乙卯、自力、下組、永谷、広石、丸山、桑木、猿ヶ馬場、日南、御地、切田）
- 〔組織構成〕 総務企画部、住みよいまちづくり部、ひとづくり部、ふるさとづくり部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長1人、班長13人、部会長4人、事務局1人

ちじきのじちしんこうかい

父木野

自治振興会



納涼大会

毎年8月14日に開催する父木野自治振興会で一番大きな行事です。

写真は、全国を回られている自転車移動図書館の土居洋一さんが来られた時の模様です。



子ども達からお年寄りまで 世代間交流で地域を元気に

とんど

毎年1月11日に近い日曜日に個人の所有地をお借りして行っています。その年の干支の人に火をつけて頂き、とんどが倒れる方向の家に子どもが生まれるといういわれから、燃え上がったとんどが傾くと、大いに盛り上がります。



男性のための料理教室

女性部の方に指導していただき、比較的簡単なものから本格的なものまで、調理実習を行っています。普段はあまり見られないエプロン姿で、熱心に取り組んでいます。出来上がった料理は、地元の方をお招きして試食会を開いて食べて頂いています。



スポーツ大会

年2回のスポーツ大会を実施していますが、1回目を秋に行っています。写真は、三和総合センターのグラウンドゴルフ場で開催した時の模様です。子どもからお年寄りまで、いろんな話をしながら、ふれあいを大切にしています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 父木野自治振興会（会長：山岡啓訓）
- 〔世帯数・人口〕 72戸・191人
- 〔人口構成〕 15歳以下11.5%，16～64歳42.9%，65歳以上45.6%
- 〔班構成〕 4班（宗兼，中郡，郷，荒鰯）
- 〔役員構成〕 会長1人，副会長1人，班長4人，部会長4人，事務局2人

きつわじちしんこうかい

木津和

自治振興会



防犯パトロールで 地域を守る



木津和地区民運動会

木津和地区の住民が広場に集まり、運動し、一日を楽しく過ごすことにより、体力の増進とお互いの親睦を深めることを目的とし、木津和農村広場の完成を記念して始めました。



年忘れふれあいの会

平成 20 年から、以前福社会が行っていた行事を継承し、世代間交流の事業として、地域の親睦を図る目的で開催しています。



平成17年4月8日木津和消防屯所前にて出発式、以後隊員によるパトロールを実施中。

パトロール隊結成時は、自治会役員で対応していましたが、現在は地域の協力者が中心で活動が来ています。

(目的) 犯罪、事故などの被害を未然に防止し、地域の皆さんが安全に対する関心を高めること。

(内容) 小学校の下校時の巡回パトロールが主な活動。年に1回防犯研修会を実施。

いきいきサロン

自治振興会福祉部により、年4回程度実施している「いきいきサロン」では、『3B 体操』、『認知症予防』、『脳を鍛えよう』、『意識して身体を動かそう』、『こいのぼりづくり』、『介護について』、『男の料理教室』等を開催しています。



住民自治組織データ

- 〔自治振興会名〕 木津和自治振興会（会長：丸山義道）
- 〔世帯数・人口〕 74戸・203人
- 〔人口構成〕 15歳以下9.4%、16～64歳40.4%、65歳以上50.3%
- 〔班構成〕 3班（古道、改進、八幡）
- 〔組織構成〕 総務部、福祉部、文化部、産業部
- 〔役員構成〕 会長1人、副会長2人、班長3人、部会長4人、事務局4人

神石高原町地域づくり活動事例集

平成22年12月15日発行

発行／神石高原町自治振興連絡協議会（事務局）神石高原町まちづくり推進課
〒720-1522 広島県神石郡神石高原町小畠2025番地
URL <http://www.jinsekigun.jp/> E-mail: jk-suisin@town.jinsekikogen.hiroshima.jp
TEL: 0847-89-3332 FAX: 0847-85-3394